



どうだんっっじ

満天星

第7号 令和2年10月23日



QRコード
智頭小学校ホーム
ページへアクセス

“全力”から得られるもの

校長 氏橋 俊司

春に延期した運動会を10月3日に実施することができました。来賓の皆様をはじめ、多くの地域や保護者の方（参加者を制限していましたが）にお越しいただき、子供たちはその力を存分に発揮することができました。ありがとうございました。

幾度となく話題としていますが、今年は種目数を精選し、「3密」にならないよう観覧席テントを設置せず、二部制にしたり、応援の仕方を鳴り物と拍手のみにしたりと、皆様にはご不便等をおかけしたことと思います。しかし、こういう状況下であっても、子供たち一人一人は感染症対策を気かけながら自分にできることを精一杯やり、運動会の新たなあり方をそれぞれが感じたようです。今後も「今できることを全力で」という考えのもと、進めて参ります。皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

閉会式での5年生と6年生の児童代表挨拶の言葉を以下載せますので、どうぞお読みください。二人とも深く心に感じるところがあったようです。

【5年代表児童の言葉】

今日はコロナの中ですが、天気にも恵まれたので運動会の第一部を最後まで行うことができました。皆さんは、いつもとは違う運動会でしたがどうでしたか？僕は最初は、こんな少ない内容の運動会はやる意味があるのかなと思っていました。しかし、5年生が中心となり、2年生と4年生の力も合わさり、最高の運動会になりました。不安なことが多かったけど、一生懸命にやって良かったと今は胸を張って言えます。今年度の2・4・5年生の運動会は終わりますが、この運動会をとおしてつちかった「団結力」をこれからの学校生活に生かしていきましょう。

【6年代表児童の言葉】

皆さん、今日の運動会はどうでしたか？本当なら春にあるはずだった私たちの運動会。秋へと延期になり、さらに縮小されることとなりました。組体操や応援を楽しみにしていた私は、とても残念でした。しかし、そのぶん開会式を工夫したり、応援を工夫したりしました。がんばっているみんなの姿を見られて良かったです。私も小学生最後の運動会で精一杯がんばることができました。いつもとは違う運動会になりましたが、きっとそのぶん忘れることのできない運動会になったと思います。これからも心をついに力を合わせ、すてきな智頭小学校にしていきたいと思います。

「あいさつ日本一運動」へのご協力を！

「おはよう」「行ってらっしゃい」「ありがとう」「さようなら」「こんばんは」等々、たくさんの挨拶言葉が進んで使えるようになることを目指しています。しかし、未だ道半ばの状況で、子供たちへの働きかけを強めているところです。地域や保護者の皆様からの声かけもよろしくお願いいたします。